

唐津市立田野小学校 学校だより

# たのっこ

たのっこの合言葉 2023.12.8 第27号

たくましく

のびのびと

こころゆたかに

文責 福田 康弘



## 田野小最後のもちつき会

12月3日（日）、田野小最後のもちつき会を開催しました。当日はこれまでお世話になった棚田組合の皆さんに子どもたちからお礼の言葉を述べ、棚田組合代表の山下さんより子どもたちへ田野小での楽しい思い出にしてくださいと話をしていただきました。

その後、蒸し上がったもち米を石うすに移して、学年ごとに杵でもちをついていきました。最初はなかなか上手いかなかったのですが、次第に要領をつかみリズムよくつくことができました。つきあがったもちはお家の方からアドバイスをもらい、子どもたちは上手に丸めていました。中には、顔やエプロンが粉まみれになる子もいて、和やかな雰囲気の中でもちが完成しました。

この日は、日ごろお世話になっている地域の方、昨年度まで田野小に勤務されていた先生方も駆けつけていただきました。久しぶりに顔を合わせ、会話も弾んでいました。参加していただいたみなさんにとって田野小の楽しい思い出の一日になったと思います。ご協力ありがとうございました。



棚田組合のみなさん



吉村前校長先生も来ていただきました



お父さんたちは火の番で活躍です



やわらかいお餅を丸めます



## みんながんばった なわとび大会

12月3日（日）、もちつき会の前に、なわとび大会を行いました。子どもたちはこれまで体育の時間や昼休みに長なわ（八の字）跳びや個人の縄跳びの練習に取り組んできました。

本番の長なわ（八の字）跳びでは、一回でも多く跳べるようにと6年生を中心に跳ぶ順番や縄の回し方などに工夫が見られました。

個人の縄跳びでは低学年が2分間、高学年が3分間で跳んだ回数を競いました。どの子も自分のペースで跳んでいました。3分間は思ったより長く感じましたが、みんな最後まで頑張りました。

今回のなわとび大会で、みんなで力を合わせ頑張ることの大切さや自分の目標に向かって挑戦することの素晴らしさを体験できたと思います。これからも縄跳びなどをして運動を続けてほしいと思います。



みんな真剣の八の字跳び



## ふるさとの味を満喫 郷土料理教室

11月28日（火）5,6時間目に6年生はふるさと学習として郷土料理教室を行いました。講師は芋づくりなどでお世話になっている山添セツ子さんと松田絹江さんです。メニューは、いりやきとり飯で、以前は来客がある時によく作られていた料理だそうです。

子どもたちは包丁の使い方や材料の切り方などを教えてもらいながらゴボウやねぎ、こんにゃく、鶏肉をそれぞれの大きさに切り、炒めていきました。とり飯は炊き上がったご飯に具材を混ぜ、再度蒸し焼きにして行きます。自分が食べるものを自分でつくるとあって、みんな真剣でした。家庭科室には醤油と砂糖の甘い匂いが広がり、下級生も匂い誘われ、のぞきにきていました。食べてみるととてもおいしく、大人にとっては何か懐かしい味がしました。給食を食べた後にも関わらず、何杯もお代わりをして食べる子もいました。ふるさとの味を体験する貴重な体験となりました。山添セツ子さん、松田絹江さん、ありがとうございました。



おいしかったふるさとの味

